



4月中旬、働きながら農業を楽しんでいる海老澤さんのお声掛けがあり、彼の椎茸山に友達(前日の夜の電話で集合した12名)と椎茸狩りに行きました。一度行ったことのある場所でしたが、行ってビックリ！1500本ほどあるという椎茸のほだ木には食べごろの椎茸が1本に10個以上はなっていました。日頃は市場に出しているそうですが、手不足で一週間そのままにしていたら大きくなってしまったのだそうです。。。私も夫を誘ったので、二人でスーパーのカゴ山盛り一杯ほど収穫できました。肌寒さの残る山中で高校の同級生オカリナの先生、コーチー社員やOB、女流画家さんなどさまざまな職業の人たちが海老澤さんのアドバイスで楽しいひとときを過ごすことができました。海老澤さんご夫妻からは感謝されるし、マイナスイオンをたっぷり浴び、リラックスできてとってもよい気分でした。やはり自然は素晴らしい。。。。。

海老澤さんまたお手伝いしますよ。ありがとうございました。



“やさしさがかたちに”東日本へ「ペットシート」

4月15日(金)22:30「楽しいことやら座」富士山めぐりぽっとのメンバーは獣医師会の要請もあり、東日本大地震で被災した犬や猫のために、ペットシートを被災地(宮城県、福島県)の獣医さんや獣医師会シェルター7箇所に届けました。急なお話だったので十分なシートも揃えることができませんでしたが、喜んでいただけたそうです。なお伺った場所は次のとおりです。

きくざきペットクリニック(郡山市)⇒(社)福島県獣医師会(福島市)⇒(社)宮城県獣医師会(仙台市)
⇒(社)仙台市獣医師会対策本部(仙台市)⇒的場動物病院(柴田郡村田町)⇒宮城県シェルター
(石巻市)⇒じゅん動物病院(岩沼市)

ベトナムのニャンさんたちも支援

以前紹介した、ベトナムのファンティニャンさんは日本の被災者のためにハノイで募金活動をしたり支援会社を募り、フリース毛布1100枚ほどを被災地に送ったそうです。彼らはそんなに裕福でもないのに日本でお世話になったことをいつまでも忘れません。ベトナムの若者たちの姿に私は深く感銘しました。



“倒れたことがない”物干台転倒防止金具

困っているご家庭の奥様用に考案。富士市今泉「(有)ハギワラ」さんでは市販の物干台に強風、突風でも倒れないように付加価値のある「転倒防止金物」を取り付けることを考案しました。

物干台を地面に埋め込めば絶対倒れませんが、移動したい家庭や、ベランダやバルコニーの場合はそうはゆきません。倒れて困っているご家庭に何件か取り付けましたところ好評で、倒れたという話は聞いてないそうです。他には「(有)ハギワラ」さんは便器と便座の間にパンツやズボンの後ろ部分を挟みこまれないように工夫された「便座先端ガード」も取り扱っていらっしゃいます。ふじやま店のトイレには付いていますので一度ご覧になりませんか。

